



生殖補助医療では感染対策も重要です

生殖補助医療では超音波診断装置を使った検査や処置が不可欠です。

特に採卵は感染リスクが高く、経膈超音波プローブなどの医療機器を介した患者間の交差感染対策が必要です。

超音波プローブ自動高水準消毒trophon2は安心・安全な生殖補助医療の提供をサポートします。

trophon2は約30の生殖補助医療関連施設でご使用頂いております (2023年1月現在)

導入頂いているご施設からの声

● スズキ記念病院 (宮城県岩沼市)

採卵を一例終了する都度trophon2で超音波プローブを消毒し、患者様とスタッフを目に見えない感染リスクから守っています。

● 木場公園クリニック (東京都江東区)

最高の治療技術を、最高の安全・安心とともに提供したい。経膈超音波プローブの高水準消毒は、もはや常識です。

● おち夢クリニック名古屋 (名古屋市中区)

trophon2を活用した超音波プローブの感染対策は、治療の衛生面に配慮でき、不妊治療のみならず産婦人科や他の医療分野でも必須になるでしょう。

● HORACグランフロント大阪クリニック (大阪市北区)

生殖補助医療にも国際水準の品質管理が求められますがその一環として、超音波プローブの高水準消毒は欠かせません。

● 春木レディースクリニック (大阪市中央区)

患者様に安心して検査や治療を受けていただけるよう、徹底した衛生管理を実施しています。一日に2回、trophon2で超音波プローブを消毒しています。

● アイブイエフ詠田クリニック (福岡市中央区)

心と体を思いやる治療を目指し、より安全な医療を提供するためにtrophon2を活用しています。



上記地図はイメージとなり、実際と異なる場合がございます。



trophon2

超音波プローブ自動高水準装置

詳しくはWebサイトをご参照ください。

URL:<https://www.nanosonics.jp/products/trophon-2>



nanosonics
Infection Prevention For All.

ナノソニックスジャパン株式会社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-27-3 やまとビル 8F

☎カスタマーコールセンター: 03-6772-8080 URL: <https://www.nanosonics.jp/>